



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月11日

上場会社名 中野冷機株式会社
 コード番号 6411
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 英治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 渡辺 基二
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東
 URL <http://www.nakano-reiki.com/>
 TEL 03-3455-1311
 配当支払開始予定日 ー

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	7,340	△15.4	837	△24.2	842	△24.9	569	△19.6
28年12月期第1四半期	8,671	4.7	1,105	11.6	1,122	12.1	707	31.1

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 466百万円 (9.9%) 28年12月期第1四半期 424百万円 (△36.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	93.80	ー
28年12月期第1四半期	116.63	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	39,955	27,460	65.4	4,303.82
28年12月期	40,197	27,319	64.4	4,265.27

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 26,115百万円 28年12月期 25,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	ー	0.00	ー	45.00	45.00
29年12月期	ー				
29年12月期(予想)		0.00	ー	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,680	△15.8	1,130	△40.3	1,150	△40.6	780	△36.9	128.54
通期	26,580	△10.2	1,660	△42.2	1,720	△42.1	1,160	△39.9	191.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.7「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	8,954,000株	28年12月期	8,954,000株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	2,885,942株	28年12月期	2,885,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	6,068,077株	28年12月期1Q	6,068,129株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年3月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、米国新政権の政策動向、英国のEU離脱交渉、新興国経済の減速などによる海外経済の不確実性の高まりや金融市場への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、業種・業態を超えた競争の激化、人員不足の深刻化などにより厳しい経営が続いております。

一方、設備投資に関しましては、新規出店及び既存店舗の改装を見送る顧客が出てきておりますが、既存店舗の活性化、環境法制への対応のための設備投資を継続的に行っていかうとする顧客もみられます。

このような中、当社グループは、環境法制への対応、店舗の省エネ・省力化など、スーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアの顧客ニーズに応えるべく、柔軟に、そしてスピーディーに対応してまいりました。

当第1四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は、予想を上回ったものの前年の実績には及ばず、前年同期の実績に比べて減収減益となりました。その結果、売上高は73億40百万円(前年同期比13億31百万円、15.4%減)、経常利益は8億42百万円(前年同期比2億79百万円、24.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億69百万円(前年同期比1億38百万円、19.6%減)となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

①日本

国内の売上高は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は予想を上回ったものの昨年の実績には及ばなかったため、昨年を下回る67億58百万円(前年同期比12億66百万円、15.8%減)となり、営業利益は8億18百万円(前年同期比2億66百万円、24.6%減)となりました。

②中国

中国国内向けの販売は、景気の悪化等により顧客であるスーパーマーケットの店舗改装、新規出店等が低調なため厳しい競争が続いています。そのような中、売上高は積極的な営業活動に努めたものの6億4百万円(前年同期比63百万円、9.6%減)でしたが、営業利益はコストダウンに努めた結果19百万円(前年同期比1百万円、8.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は399億55百万円(前連結会計年度末は401億97百万円)となりました。流動資産は347億11百万円(前連結会計年度末は348億79百万円)となり、固定資産は52億43百万円(前連結会計年度末は53億17百万円)となりました。流動資産が減少した主な要因は、現金及び預金が前連結会計年度末比4億23百万円減少したことなどによります。

一方、負債の部は124億94百万円(前連結会計年度末は128億77百万円)となりました。流動負債は87億41百万円(前連結会計年度末は91億9百万円)となり、固定負債は37億53百万円(前連結会計年度末は37億68百万円)となりました。流動負債が減少した主な要因は、電子記録債務が前連結会計年度末比8億66百万円減少したことなどによります。

純資産の部は274億60百万円(前連結会計年度末は273億19百万円)となりました。この結果、自己資本比率は、65.4%(前連結会計年度末は64.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要顧客である食品流通業界の今後の見通しにつきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと思われま。そのような中でも、スーパーマーケット及びコンビニエンス・ストアは、既存店舗の活性化や環境法制への対応のための設備投資を当初よりも行っていくと予想しております。

従いまして、当社グループの第2四半期連結会計期間以降の業績も前回発表いたしました業績予想を上回る見込みとなりましたので、本日(平成29年5月11日)、第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,080,771	27,657,104
受取手形及び売掛金	4,231,380	4,888,927
電子記録債権	293,227	45,698
商品及び製品	1,063,301	875,869
仕掛品	235,627	279,842
原材料及び貯蔵品	617,914	630,084
繰延税金資産	234,155	241,396
その他	123,849	94,040
貸倒引当金	△952	△1,534
流動資産合計	34,879,276	34,711,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,171,415	4,123,989
減価償却累計額	△3,446,371	△3,410,875
建物及び構築物(純額)	725,044	713,114
機械装置及び運搬具	3,180,466	3,139,284
減価償却累計額	△2,507,948	△2,507,026
機械装置及び運搬具(純額)	672,517	632,257
土地	1,105,338	1,105,338
その他	615,850	612,307
減価償却累計額	△539,138	△543,097
その他(純額)	76,712	69,210
有形固定資産合計	2,579,613	2,519,920
無形固定資産		
土地使用権	253,534	242,267
その他	62,486	67,695
無形固定資産合計	316,020	309,963
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,341	1,731,807
繰延税金資産	631,429	634,527
その他	104,744	100,724
貸倒引当金	△55,279	△53,333
投資その他の資産合計	2,422,235	2,413,726
固定資産合計	5,317,869	5,243,611
資産合計	40,197,145	39,955,042

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,042,032	2,661,044
電子記録債務	4,621,366	3,755,154
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	942,663	1,037,370
未払法人税等	518,269	296,174
未払消費税等	176,169	146,845
賞与引当金	67,896	212,560
製品保証引当金	98,820	98,870
その他	391,883	283,675
流動負債合計	9,109,101	8,741,696
固定負債		
繰延税金負債	4,767	4,767
役員退職慰労引当金	243,725	219,333
退職給付に係る負債	3,060,503	3,069,766
その他	459,480	459,241
固定負債合計	3,768,476	3,753,108
負債合計	12,877,577	12,494,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	28,481,960	28,778,074
自己株式	△4,994,404	△4,994,480
株主資本合計	24,832,264	25,128,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	706,780	698,360
為替換算調整勘定	342,968	289,149
その他の包括利益累計額合計	1,049,748	987,510
非支配株主持分	1,437,555	1,344,423
純資産合計	27,319,568	27,460,237
負債純資産合計	40,197,145	39,955,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	8,671,550	7,340,176
売上原価	7,005,074	5,989,721
売上総利益	1,666,475	1,350,455
販売費及び一般管理費	561,114	512,944
営業利益	1,105,360	837,510
営業外収益		
受取利息	14,212	4,989
仕入割引	1,944	1,413
受取地代家賃	694	649
その他	2,835	1,544
営業外収益合計	19,687	8,596
営業外費用		
支払利息	1,683	1,662
売上割引	738	310
為替差損	610	1,964
営業外費用合計	3,031	3,937
経常利益	1,122,016	842,168
特別利益		
投資有価証券売却益	658	—
特別利益合計	658	—
特別損失		
固定資産除却損	16	651
固定資産売却損	14	—
特別損失合計	31	651
税金等調整前四半期純利益	1,122,643	841,517
法人税等	403,278	263,471
四半期純利益	719,365	578,046
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,643	8,867
親会社株主に帰属する四半期純利益	707,722	569,178

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	719,365	578,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,073	△8,420
為替換算調整勘定	△208,848	△103,278
その他の包括利益合計	△294,921	△111,698
四半期包括利益	424,444	466,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	512,818	506,939
非支配株主に係る四半期包括利益	△88,374	△40,592

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。